

2 来島者の行動指針

(1) 来島者の皆さまへ（共通事項）

小笠原へ観光や仕事で来島される皆さまも、本土でさまざまな感染対策を実施されたり、求められたりしていると思います。小笠原村はご承知のとおり本土から24時間を要する超遠隔地であり、さらにおよそ週1便の定期船でしか本土に行くことはできません。医療体制も脆弱で、感染疑いや感染者が発生した場合は、軽症なら滞在施設での経過観察、中等症以上なら急患搬送されることになり、村内では感染拡大防止のための調査や制限が行われ、場合によっては再度経済活動が止まることも想定されます。

従って、来島される皆さまには、今までのようなお迎えができないことをご容赦いただくと共に、村内での濃厚接触者を少なくするため、以下のような行動指針に沿って、村民以上の厳しさで村内での滞在をお願いいたします。

- ア 来島前、1～2週間程度のセルフ健康チェック（検温やご自身の体調管理）と行動自粛（濃厚接触者を減らす努力など）をお願いします。体調が悪い方は、来島をあきらめる決断もお願いします。
- イ 滞在期間中に必要なマスクや消毒液などはなるべくご持参ください。
- ウ 定期船への乗船にあたっては、定期船内の新型コロナ対策に従いつつ、自らもより一層の3密を避ける行動をお願いします。
- エ 入港日の午後は、生活物資を求める村民で商店が混雑しますので、その時間帯の買い物は控えていただくようお願いします。
- オ 宿泊先でも、宿ごとの新型コロナ対策に従っていただき、外食されるときの飲食店利用では特に距離を確保し、少人数利用とし、長時間の利用を控えていただくようお願いします。
- カ 小笠原の風物詩である島を離れるときの見送りをご覧いただく場合、人との間隔を保つようお願いします。
- キ 村内での活動履歴を記録しておいていただき、帰宅後に発症した場合は、村内での感染拡大の防止のために、保健所による調査の際には情報提供をお願いします。

(2) 観光客の皆さんへ

- ア ガイドツアー等に参加される方や観光施設を利用される方は、それぞれの新型コロナ対策に従った行動をお願いします。
- イ 特に、屋内展示施設の利用の際は、他の方との距離を保ち、マスクの着用をお願いします。

(3) 仕事（研究を含む）関係の皆さんへ

- ア 村内に関係者がいる方々は、関係者との接触を極力避けた行動をお願いします。
- イ 竹芝乗船日から14日以内は、宿泊場所と用務場所との往復に努めていただき、外出はあまり人のいない時間帯や場所に限りいただくようお願いします。
- ウ それぞれの業種や会社の新型コロナ対策ガイドラインがあれば、それに

従ってください。

以上、行動指針としてまとめましたが、新型コロナウイルスとの長期戦を前提とした「新しい日常」は始まったばかりです。この指針も随時修正・追加したいと考えています。皆様のご協力をお願いいたします。

問い合わせ等：小笠原村総務課